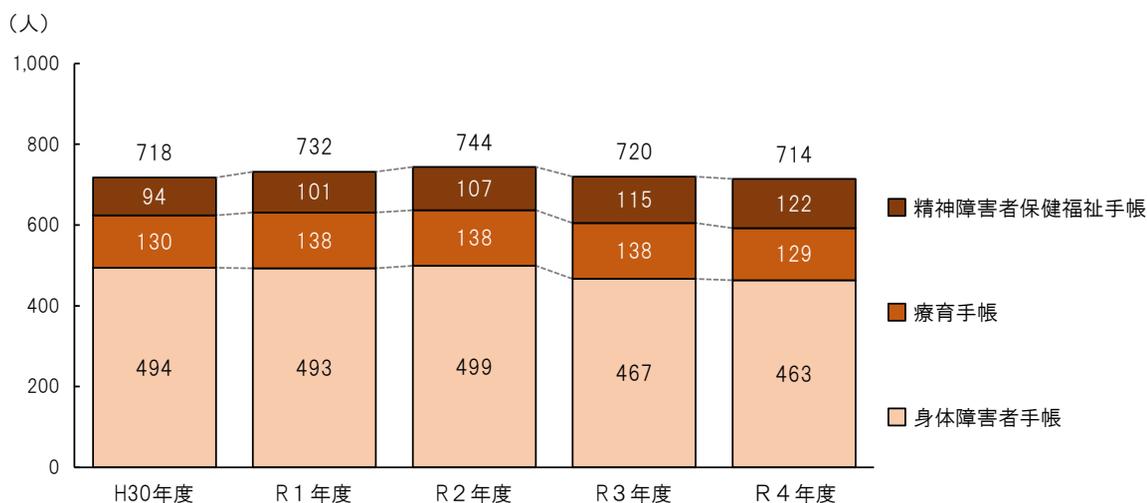


4 障害福祉を取り巻く現状

●●各種手帳所持者数の推移

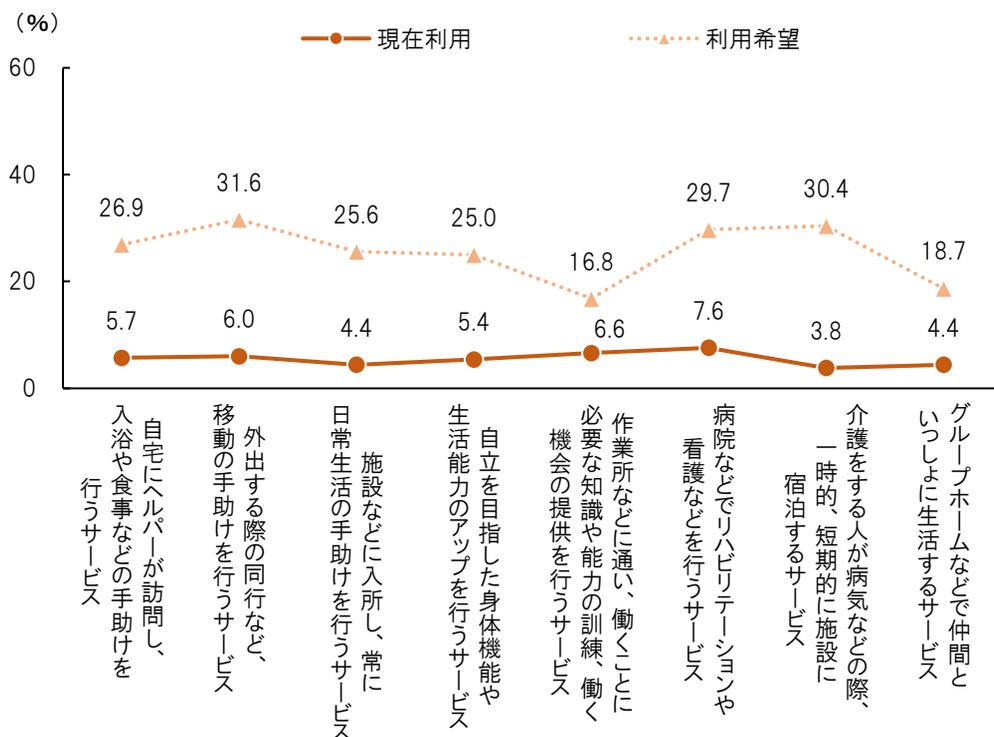
令和4年10月末時点の障害者手帳所持者数は714人となっています。令和2年以降、身体障害者手帳所持者数、療育手帳所持者数は減少しており、精神障害者保健福祉手帳所持者数については平成30年度以降、増加する傾向となっています。



資料：竜王町 自立支援課（各年度末時点）

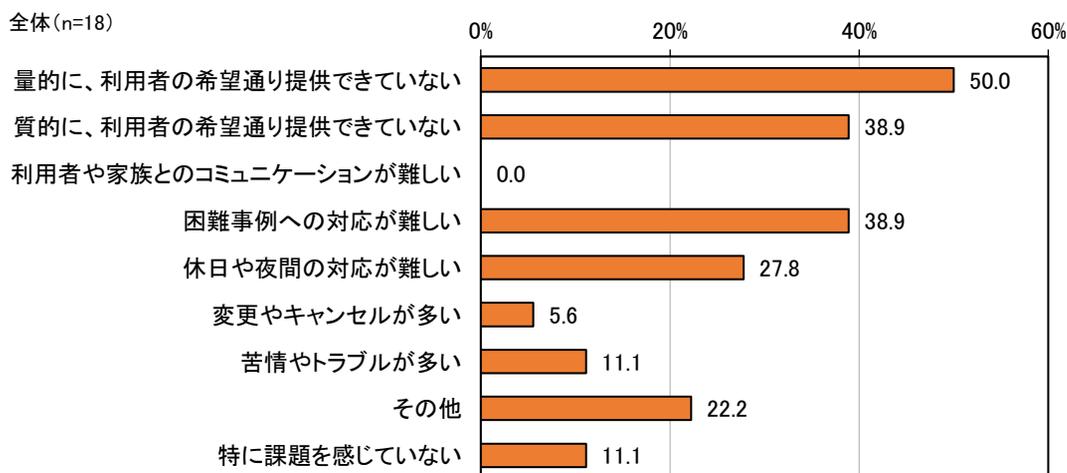
●●サービスの利用状況と利用意向（当事者対象調査）

現在利用しているサービスについては、「病院などでリハビリテーションや看護などを行うサービス」が最も高く、利用希望については「外出する際の同行など、移動の手助けを行うサービス」が最も高くなっています。



●● サービスを提供する上での課題について（サービス事業者対象調査）

障害福祉サービスを提供する上での課題についてみると、「量的に、利用者の希望通り提供できていない」が50.0%（9件）、「質的に、利用者の希望通り提供できていない」「困難事例への対応が難しい」がそれぞれ38.9%（7件）で多くなっています。



●● 竜王町で不足しているサービス事業と、その原因について（サービス事業者対象調査）

不足しているサービスについてみると、「放課後等デイサービス」が4件、「行動援護」が3件、「居宅介護」「就労継続支援(B型)」「児童発達支援」が2件、ほかサービスは1件ずつとなっています。

不足していると思うサービス	件数	不足している原因 (※一部、実態や実感を含む表現あり)
居宅介護	2	・サービス事業所の休止等による減少、対応数の限界 ・町内で事業展開する事業所が少ない
重度訪問介護	1	・入浴サービスを受け入れてくれる事業所が少ない
行動援護	3	・サービス事業所の休止等による減少、対応数の限界 ・現状では移動に関する支援が必要だが、車両運行やヘルパー不足、報酬等の面から事業所が増えない
生活介護	1	・竜王町に限らず圏域として不足
就労継続支援(B型)	2	・竜王町に限らず圏域として不足 ・町内で事業展開する事業所が少ない
共同生活援助	1	・竜王町に限らず圏域として不足
移動支援	1	・現状では移動に関する支援が必要だが、車両運行やヘルパー不足、報酬等の面から事業所が増えない
児童発達支援	2	・面積、人口に対する需要と供給のアンバランス ・なり手が少ないこと、また、事業を起こすための資金や環境がないことなどが原因
放課後等デイサービス	4	・竜王町に限らず圏域として不足 ・町外の事業所を利用されているため
居宅訪問型児童発達支援	1	・面積、人口に対する需要と供給のアンバランス
その他	1	・近隣駅までの移動サービス(バスなど)